

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

各事業所が競い合う「平成29年度自衛消防訓練審査会」

9月8日、コミュニティプラザひまわりで、「平成29年度自衛消防訓練審査会」が行われました。審査会では、20か所の事業所から27隊が参加し、地震により火災が発生したとの想定で消火活動などについて、技術を競い合いました。今回入賞した事業所(チーム)は下表のとおりです。

種別	表彰	事業所(チーム名)
1号消火栓	優勝	清瀬市生涯学習センター
	準優勝	清瀬リハビリテーション病院
	準優勝	複十字病院B(混成)
	優勝	清瀬市役所
2号消火栓	優勝	特別養護老人ホーム上宮園
	準優勝	信愛病院
	優勝	中清戸保育園
	準優勝	医療法人財団保養会
混成隊の部	優勝	清瀬上宮保育園



訓練の成果を發揮する隊員の皆さん

清瀬っていいな♪ファミリーコンサート
～亀さんのおくりもの～が開催されました

8月28日、清瀬けやきホールで歌とピアノとおしゃべりの楽しく笑えるコンサート「清瀬っていいな♪ファミリーコンサート～亀さんのおくりもの～」が開催されました。清瀬商工会公式キャラクターのニンニンくんも登場し、子ども達との触れ合いたっぷりのコンサートになりました。



コンサートの様子

市に貢献された方々の表彰式を行いました

10月3日、アミューホールで「市民表彰」「自治功労彰」及び「技能功労彰」の表彰が行われ、市民表彰23人・3団体、自治功労彰1人、技能功労彰7人の方が表彰されました。表彰者は次のとおりです。(敬称略・順不同)

表彰された方々と渋谷市長前列中央ほか



■市民表彰

村野浩	村野康司	内田貞司	ニッセイロールペーパー株式会社
金子真治	野崎幸伸	大谷郁夫	学校法人明治薬科大学
竹島光子	尾崎彰一郎	市川満	東京清瀬ライオンズクラブ
田中金子	稲田ヒロ子	吉本幸子	石橋幸滋
高橋公子	長谷川豊一	井上尚志	その他1名
新井泰夫	井崎令子	高木由利	
阿久津七光	森原弘成	吉成礼子	

■自治功労彰

佐久間亮勝

■技能功労彰

阿部健治(時計修理技能士)	小俣廣志(農業従事者)
水上良文(自動車整備・修理工)	澁谷昇(農業従事者)
大窪茂夫(屋根職人)	石塚恵子(美容師)
秋山義人(ブロック工)	

がんばりすど

各種大会で優秀な成績を収めた方・団体を紹介します。

第35回春季東日本少年軟式野球世界大会で準優勝

7月28日・29日に、江戸川区球場(江戸川区西葛西七丁目)で行われた、少年軟式野球国際交流会の世界大会に東西野球連盟選抜チームが出場しました。同チームには七小松山野球クラブから選抜された、6年生の今岡達哉さん、建部龍人さん、村野凌大さんが参加し、準優勝しました。おめでとうございます。



3本の木とともに

市内各地域の敬老大会で実にくさんの方にお集まりいただきました。本当に有り難うございました。8会場10回の開催で今までで最高の千352人です。会場に入れたかった皆様には本当に申し訳ありませんでした。参加者最高齢は98歳になる、尺八名人の佐々木先輩です。

私が皆さんにお願いしたのは【喜ばば喜び事が喜んで喜び連れて喜びに来る】です。今日皆さんに喜んでいただければ、清瀬に喜びが集まってきます。だから、今日は清瀬の文字を『喜よせ』で表現しますと申し上げ、皆さんに少しでも多く笑ってもらおうと手な演芸ですが、披露させてもらいました。おかめ踊りもご要望にお

応えして、得意な女性の姿をまねて何とか踊りまくりました。笑いが出てくれたことでほっとしました。各老人クラブ、社会福祉協議会、議会関係者、市担当者はじめ関係者の皆様のご尽力の賜物です。日本舞踊 フラダンス、合唱、楽器演奏、民謡、手品など地域の方々が腕を振るった本物の手作りのお祝いの集いでした。有り難うございました。

皆さんが小さな喜びでも大事にしていたたいたお蔭で早速反応が現れました。まずは10月2日です。清瀬市ラジオ体操連盟が全国表彰に次ぐ『東京地方表彰』を授与され、報告に來られました。そして連盟はこの夏約40日間、7会場延べ約8千人のラジオ体操に取り組まれました。市制施行50周年記念のラジオ体操にNHKを呼びたいと大きな夢を語ってくれまし

次いで10月5日です。何と！今度は日本一の【皇后盃】です。第50回全日本女子弓道選手権大会で清瀬市民の前田さんが優勝されました。カップには菊のご紋が刻まれています。前田さんは幼児のお母さんです。正に女性が輝く清瀬です。「市長室にしばらくの間、皇后盃を飾っていたきたいので」と頼まれましたので、金庫に保管させていただきました。喜びを引き付ける皇后盃の引力の効果が楽しみです。

結びは敬老会で歌った清瀬小学校応援歌の替え歌です。♪柳瀬の流れは清く澄み 明るい日差しに迎えられ 心も踊る90、100の清瀬の長寿の意気を見よう 清瀬の長寿の意気を見よう 人生は心意気です。

清瀬市長

渋谷 金太郎

肺がん検診(再募集)

対象 市に住民登録のある40歳以上の方(昭和53年3月31日以前生まれ)。先着350人
日時 11月27日(月)～28日(火)午前9時～・午後1時30分～
場所 複十字病院(松山三丁目)
内容 胸部レントゲン(直接撮影)、喀痰検査
費用 胸部レントゲン撮影のみ

500円、胸部レントゲン撮影及び喀痰検査1,000円
※詳しくは市報10月1日号3面を参照してください。
申込み・問合せ 10月31日(消印有効)までに直接窓口(土・日曜日除く)、電子申請またははがきで健康推進課健康推進係 ☎042・497・2075へ

「きよせニンニスタンプ事業第1回公開抽選会」を実施

8月28日、清瀬商工会館(松山二丁目)で「きよせニンニスタンプ事業第1回公開抽選会」が行われました。

今回の抽選会は11月28日(火)です。スタンプを集めてぜひご応募ください。

問合せ 清瀬商工会 ☎ 042・491・6648



抽選会の様子

清瀬
こども俳句

小・中学生の俳句を紹介するコーナー。ぜひご応募ください。
選評 石田波郷俳句大会実行委員会

花火見てばくのきもちもうちあげた

三小四年 菊谷奨

〔評〕花火は子どもたちにも人気の夏の季語。ただ、線香花火から仕掛花火まで種類が多い。俳句は「言わないで、そのことを伝える」のが王道だが、この句も中七下五の表現で「言っていないが」見たのが打撃花火だと分かり、かつ作者の気持も伝わった。

遠花火星と私がお客さん

四小五年 飯田菜那子

〔評〕季語「花火」には、種類とともに、遠花火や昼花火など、その状況を言うものもある。この句は、たとえばペラリから遠くに揚がる花火を見ていて、ふと見上げると夜空には星があつたという表現で、一人での花火見物と分かった。センスの良い一句。

はとこたちセミの声よりさわがしい

芝小六年 佐久間多希

〔評〕「はとこ」は、両親が「はとこ」と同じという子どもたち。親戚としては近いようで遠いようで、まあ友だち感覚としてはちょうどいい。だからかたまりになるとうるさいくらい騒がしくなる。夏休み中の一景かな。中七にリアル感があつて、一票。

※今回の俳句は「第8回石田波郷俳句大会ジュニアの部」から。学年は大会時。